

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 月 日

事業所名 ココスマイル

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で同じ活動を行う時は運動に限らず、運動室を使っている</li> <li>・ゆっくり過ごしたい時、体を動かしたい時など児童のペースで別けている</li> </ul>	
	2	職員の配置数は適切である	2	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎にスムーズに行ける。</li> <li>・児童のパニック時に直ぐ対応することが出来る</li> <li>・1人欠けた際に立ち回れるよう意識している</li> <li>・休日などは出勤の体制を考</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出時等は特に意識し配置しているが、あと2名程追加できればと思う</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		1	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーは行っていない</li> <li>・軽度の児童なのでバリアフリーはない</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者主体ではあるがミーティング時に改善に向けた計画を話し合い後日評価をしている</li> <li>・職員個人の目標設定、事業所全体での目標設定をし研修も行っている</li> <li>・ミーティングを日々の支援に関し行っている</li> </ul>	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの意向は全て把握することは出来ない</li> <li>・年に1度のアンケートは行っているが事業所が独自に作った物の活用は出来ていないので今後行っていく</li> <li>・今回のアンケート等を利用して保護者の方々の意見は今後の支援含め、業務改善に向けて繋げる様努める</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにて行っている</li> <li>・当事業所のホームページにて公開している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページを確認しているが探し切れていない</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状行っていない必要に応じて第三者委員会等の設置を考える必要がある</li> <li>・取り入れていない</li> <li>・外部評価を行うことは出来ない</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学から実践型まで様々な分野の研修を行っている</li> <li>・月に2回以上の研修を行いグループワークをしながら他職員の意見を聞くことが出来る</li> <li>・月に2回以上研修の時間を確保している</li> </ul>	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントに関しては保護者との電話連絡やモニタリング、相談員との連携を図っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の職員間ミーティングの時間で子供たちの課題に向けた計画を考えてはいるが、ニーズに沿った客観的なものには至っていないことがある</li> <li>・ニーズ、課題のアセスメントはしっかりと行って作成しているが分析に至ってはもっと努力を行っていく</li> </ul>
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所独自のものを作成して使用している</li> <li>・児童ごとにアセスメントファイルがある為時間を見つけて確認している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定型のツールの作成の必要がある</li> <li>・把握含めて、変化についての評価が可視化できるようにしていく</li> </ul>

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングにてメインとサブ以外の他職員にも共有し、連携も意識している</li> <li>・とても力を入れている。平日、休日利用時に共に全て職員全員で立案し、実行している活動事にチームを決める等の工夫も行っている</li> <li>・全職員が一つのチームとしてミーティング時等の職員会議でその子に沿ったプログラ</li> </ul>	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月見直しを行い職員間だけでなく子供たちの意見も取り入れ、マンネリ化を防いでいる。敢て固定化している活動もある</li> <li>・子供と保護者のニーズや客観的な課題をベースに考える</li> </ul>	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況事の課題やテーマを意識し設定している事前に決めていた事に対し現場判断での変更も臨機応変に行っている</li> <li>・ミーティングで児童事の課題や長期休暇スケジュール等話し合っており</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このイベント活動ではこの子の課題の克服に繋がる等の支援は都度行っているが毎日完璧に設定は出来ていない</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の課題として力を入れて取り組んでいる</li> <li>・平日、休日等子供によって個別活動への支援方法をミーティング等で話し合い計画している</li> </ul>	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日ミーティングを行い確認している。とても重要な事だと全職員に認識してもらえよう動いている</li> <li>・毎日ミーティング等で話し合いを行い送迎の都合を考えながら児童の情緒を把握し</li> </ul>	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	1	2	・支援終了後に行うことは出来ていないが直ぐに伝えた方がいいことは連絡を行い次の日のミーティングでも伝えていく ・とても重要な事だと全職員に認識してもらえよう動いている	・支援開始前に前日の振り返りを含めて取り組んでいるため出来ていない ・当日の内にミーティングの時間は取れていないが必要に応じて情報共有を行い基本的には翌月のミーティングで共有をしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	1		・当日の様子や学校での出来事を他職員に共有するよう気をつけている ・ミーティングノートや、連絡帳、ケース記録を取りミーティングにて検証を常に行っている		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	1		・日々意識し判断している	・支援に関しては都度見直しをしているが計画書の見直しまでには至っていない	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4			・工夫し取り入れている ・状況に合わせて様々な支援を行っている		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1		・基本的に全職員が参加できるようにしている ・相談員に児童の様子を見に来てもらい最近の状況を伝えながら作成していただいている	・基本児発管が参画する形ではあるが子どもにとっては最もふさわしいと言えない場合もある	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3	1		・日頃から密に連絡を取り合っている学校側へも協力をお願いし関係性の構築にも努めている		
	22	医療的ケアが必要な子どもを支援する場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	1	・受け入れる場合は必ず行う	・現状体制が整えているとはいえないが当事業所担当の医療施設を確保している	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	2	1	・放デイ利用する際に引き続き同じ相談員の方がついてくれる場合が多いので情報交換は出来ている	・自分自身はその場面に携わっていない ・難しい場合が多い今後方法を模索していく	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2	1	・提供できるものは全てしている	・現状努めている中移行する子はいなかったが必要に応じた情報提供は行う必要がある	
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		2	2		・受けていない ・出来ていないが研修などを受けていきたいとは思っている	
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		1	3		・公園に出かけることが多い ・自然に接点は出来ている	・設けていない
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている			4			・参加していない
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4				・とても力を入れているどんな案でも相談、報告してもらえるように努めている	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2		2		・必要な場合行っている	・未だ信頼関係を築いている最中であり自分では力不足と感じている ・保護者の方々の子供達への対応方法、助言等を含めたアドバイスはしているが特別な支援とまでは至っていない	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に管理者が詳しく説明を行っている</li> <li>・「分かりやすく」を意識し努めている</li> </ul>	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず応じている。助言や支援も日々模索し努めている</li> <li>・児童に適応した支援を伝え行う事が出来ている</li> </ul>	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・行っていない</li> <li>・今後行っていききたいと思う</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・責任者を置き適切に対応している</li> <li>・苦情等があった際は早急にミーティングで情報共有を行い迅速な対応に努めている</li> </ul>	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月行っている</li> <li>・毎月イベント表を配布し詳しい内容も記載して送迎時に口頭でお伝えしている</li> </ul>	
	35	個人情報に十分注意している	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても意識し子供たち等の名前や個人情報に関わるものは全てシュレッダーしている</li> <li>・児童に関する書類等特定の場所に保管するようにしてる</li> </ul>	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が当たり前出来るように配慮し教育している</li> <li>・情報伝達のタイミングや場所等滞りなく情報共有出来るよう努めている</li> </ul>	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらから参加する事はあっても招待は行っていない</li> </ul>
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を用いて職員間で認知出来るように気を付けている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様への周知は出来ていない所がある。これから強化していく</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員訓練また、子供たち含めた訓練を行っている</li> </ul>	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても力を入れている。これからもっと強化している</li> <li>・毎日のミーティングで振り返りを行いながら研修時にも伝えている</li> </ul>	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織的な決定はしているが計画書への記載は出来ていない</li> <li>・虐待防止同様、研修等で職員間の共通認識を持つように努めているが説明までには至っていない</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様からの情報で対応している</li> <li>・昼食時等を主に子供たちのアレルギーには注意して配慮している</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス協会のホームページにて共有している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのヒヤリハットに関しての事例に関して資料を作成できていない</li> </ul>